

入曽駅周辺整備に関する質問および回答

会派名： 改 進

1.現状のご認識と今後への展望	
1-1.・入曽駅周辺の良いところ、問題だと思ふことはそれぞれ何ですか？<記述式>	
良いところ	明治時代に開業した歴史ある入曽駅を中心に、狭山市南部の地域拠点として街が形成されてきた。
問題だと思ふこと	駅前を通る人と車の交通に事故が起こりかねない危険性がある。 また、駅前ロータリーがないため車での送迎が大変である。
1-2.・新狭山駅、霞ヶ関駅(東上線)など既に橋上駅舎化している駅でも、人口が減少している一方で、西所沢駅や久米川駅など入曽駅と同様に地上に改札口がある駅で人口が増加している駅があります。この差は何だと思ひますか？<記述式>	
人口の増減と駅舎改札口の位置に相関関係はない。質問が不適切である。	

(○入曽駅周辺の土地区画整理事業断念時や、狭山市駅の再開発時には、検証し次の事業に活かすべきと当時の議会で発言がありました。以下1-3, 1-4にお答えください。)

1-3.・これまで入曽駅周辺の土地区画整理事業は断念を繰り返してきましたが、その原因は何だと思えますか？<記述式>

事業区域内の地権者の方々から多数の賛同が得られなかったことによる。

1-4.・狭山市駅の再開発の良かった点、失敗点はそれぞれ何だと思えますか？<記述式>

良かった点

市民交流センターや西口広場等、人が集まる場所ができた。

スカイテラス等ができ、店舗が増えた。駅近くに住居が多数建設された。

駅前にロータリーができ、車の送迎が安全になった。

失敗点

なし

1-5.

・今回の入曽駅周辺整備事業では以上(1-1.~1-4.)の点を踏まえてどのように活かしていきますか？<記述式>

特に、狭山市駅西口再開発事業における実績から、入曽駅周辺整備事業に活かされることが多くあると思われる。

1-6.

・事業の遂行には、住民や地権者の理解が不可欠ですが、大変残念ながら「入曽出身の議員が誰か分からない」「全然議員さんが挨拶に来ない」などの声をよく聞きます。こうした現状を議員の皆さんはどのように思いますか？〈記述式〉

当会派の入曽地区在住議員は、地域の方から「細かく説明してもらえるので、駅前整備のことがよく分かる。」と感謝の言葉をいただいている。

1- 7

・来年の市議会議員選挙は入曽駅周辺整備事業の進め方が大きな争点になると思いますが、住民の合意を十分得ないまま進めた上、現状では地権者の同意が得られない、工事費高騰等により現状のまま進めることは難しいと考えられます。再度立候補を予定されている方は公約にどう盛り込む予定ですか？〈記述式〉

本事業は、地権者の同意を得て土地区画整理事業等が進められている。質問が事実誤認であり不適切である。

2. 駅周辺の安全性について

○入曽駅周辺整備事業基本計画において、「人と車が輻輳し、安全面・機能面が問題」とし、安全性の向上を図る旨が宣言されています。しかし、本計画ではその目標に反するような以下のような問題があります。

イオン出店後、自動車交通量(県道では約1割増加)が増えることは確実です(参照1)。狭山市の説明では歩車道分離の道路と駅前広場の整備により安全の向上を図るとのことで、それ自体は重要なことです。

しかし周辺の交通量増加は、それを打ち消す程の安全性低下要因となる可能性があります。(国総研の研究成果では自動車交通量と事故率の間に相関が認められています(参照2)。)

さらに、その予測自体についても、商業施設や駅前広場へのアクセスについても遠迂なルートを想定するなど、現状に即していない前提に立っております(参照3、参照4)。

<参照資料>

参照1-自動車将来予測図

参照2-国土技術政策総合研究所「交通事故統合データベースを用いたマクロ交通事故分析
第2編 基本的な交通事故指標の整理と道路構造・交通状況との関連性の概略把握」

参照3-増加する商業施設や駅前広場への自動車交通量の設定、入曽駅東口前丁字路の交通状況

参照4-若葉台方面から入曽駅入口交差点までのルート案内図

参照5-計画平面図

参照6-国土交通省「5. 広域的都市機能を有する施設の立地による影響」

参照7-市道道路名称図 狭山市「狭山市道認定路線網図」

参照8- 狭山市立教育センター 「南小学校通学路安全マップ」https://www.sayama-stm.ed.jp/center/index/tsugakuro/24_06map_e_minami.pdf

2-1.

・橋上駅舎さえ造れば、市が実施する駅周辺の安全対策は完璧だと思いますか？そう思わない場合は、具体的な策をお考えであればお答えください。

<選択式(はい/いいえ)-具体策：記述式>

・追加の対策は必要でしょうか？

(はい/いいえ) 質問が不適切である。

具体策
(もしお考え
であれば)

2-2.現状でも若葉台方面から入曽駅東側へは、入曽駅前の道路が抜け道として利用され（参照4）、それが入曽駅前の人と車の輻輳を生む要因となっており、狭山市としても入曽駅東口前丁字路は通過交通量が多いことを令和4年3月議会で認めています。

また現在の計画では区画道路1号線から市道B296号線へは右折可能となっており（参照5）、イオンからの自動車が駅前に流入する可能性は十分に考えられます。混雑する道路を避けた迂回車が増加することが懸念されます（参照6 本事業で誘致される商業施設と同等の事例で、幹線道路で渋滞が発生し、本来想定されていない生活道路で交通安全支障が生じている事例です。）。

・このような状況で駅前道路(県道入曽停車場線、市道B296号線、市道B350号線（参照7）含む)の安全確保をどのようにお考えですか？<記述式>

入曽駅周辺整備事業の一環として、市道B第296号線の拡幅工事を実施中である。入曽駅周辺整備事業を実現していく中で、県道入曽停車場線や市道B第350号線の改良について検討を要する場面も考えられる。

<p>2-3. 現在の入曽駅東口駅前への送迎車両の74%が南側(B350号線)から来ます(参照2)。現在の計画の東口駅前広場のみでは駅南側からは利用しにくく入曽停車場線への送迎車両流入が懸念される状況です。また、入曽駅南東側の踏切は南小学校の通学路になっています(参照8)。</p> <p>・駅前道路の安全を確保するために、駅南東側へもロータリー設置や、入曽駅南東側の踏切(参照8「J」)拡幅が必要だと思いますか？<選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式></p>	
<p>駅南東側へもロータリー設置や、入曽駅南東側の踏切拡幅が必要ですか？</p>	
<p>ロータリーは必要ない 踏切拡幅は必要</p>	
その理由	<p>入曽駅前のロータリーは、東西2ヶ所に設置する現事業計画を進めることが最善と考える。駅南東側の踏切拡幅は以前より必要と考えているが、まずは駅周辺整備事業の実現を最優先し、その後当該踏切を含め周辺道路の安全対策を進めるべきである。</p>

3. 駅舎・請願駅・費用負担

3-1.

・一般に県、国の補助も入れたバリアフリー化改修済みの駅舎を取り壊す必要があると思いますか？<選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式>

選択肢	(はい/いいえ) どちらでもない
その理由	それぞれの状況による。

3-2.国土交通省より駅舎と自由通路の整備について、「自由通路の整備及び管理に関する要綱」というガイドラインが出されています。

・このガイドラインについて、狭山市側から十分な解説と入曽駅橋上駅舎化への適用に当たっての説明はありましたか。

選択肢	いいえ
-----	-----

3-3.

・当ガイドラインによれば、鉄道会社にも一定の負担を求めることが基本です。「請願駅」のスキームはどこにも記載がありません(参照9-1、9-2、9-3)。これは例え申し出側が都市基盤事業者(狭山市)であっても、当要綱に基づき、鉄道会社にも一定の負担を求めることが基本であることだと言えます。

それにも関わらず基本協定書第3条(費用負担)では、駅舎再建・撤去に要する全費用を市が負担し西武鉄道(株)に負担を求めないこととしています。これについて議員の皆様はどうお考えですか? <記述式>

<参照資料>

参照9-1-国土交通省「自由通路の整備及び管理に関する要綱」

<https://www.mlit.go.jp/common/000041902.pdf>

参照9-2-国土交通省「自由通路の整備及び管理に関する要綱(費用負担ルールの策定について)」(該当部抜粋)

<https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001334948.pdf>

参照9-3 中野区「新駅・自由通路・駅舎橋上化に係る整備規模、概算工事費及び鉄道側の負担状況について」<https://kugikai-nakano.jp/shiryu/1487152939.pdf>

入曽駅の整備は請願駅として進めることで了承している。

3-4.

・住民説明会で駅舎改修費30億円と報告されましたが、その後費用が増加し37億円となり、さらに増加が見込まれています。この費用は妥当だと思いますか。また狭山市が負担する上限はいくらだと思いますか。<選択式(はい/いいえ)-その理由:記述式>

・37億円の妥当性	妥当である	・上限額	億円まで
・その理由	必要に応じた整備を行うものである。		

4.覚書・基本協定	
<p>○覚書について</p> <p>4-1.</p> <p>・住民説明会開催中に合意形成が図られていない中で、狭山市による債務負担行為が想定される西武鉄道（株）と覚書を締結したことについて疑問はありませんか？〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉</p>	
選択肢	(はい/いいえ) 質問が不適切である。
その理由	
<p>4-2.</p> <p>・「覚書」が議会で同意された形跡はありません。議会の合意ない多額の税金が投入される事業が市長の一存で進行することは議会軽視であり、議会に報告も承認もされなかった事は妥当だと判断していますか？ 〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉</p>	
選択肢	妥当である
その理由	覚書は議決案件ではなく、行政の執行権の範囲内で行われている。また、覚書を交わしたことは市議会建設環境委員会に報告されており、議会軽視との指摘は不適當である。
<p>○基本協定について</p> <p>4-3.</p> <p>・「西武鉄道新宿線入曽駅における東西自由通路等の整備及び橋上駅舎化に伴う鉄道施設の改良に関する基本協定書(2019.4.26)」を議会で可決・承認されましたか？〈選択式(はい/いいえ)〉</p>	
選択肢	いいえ（議決案件ではない）

5.住民参加・情報提供のあり方

○情報提供

5-1.

・昨年9月議会・建設環境委員会で全委員が「市民への情報提供が質・量とも不十分で改善が必要」と結論付けました。その後の市の対応はメリットのみならず、デメリットについても説明するなど改善されたと思いますか。また、みなさんが思う改善案があれば教えてください。〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉

選択肢	改善された
その理由	<p>本年4月に「いいりそうのまち 狭山市入曽」のパンフレットが作成され、入曽地区内への回覧と入曽駅構内への掲示が行われた。パンフレットと同様の内容が広報さやま7月号に掲載された。</p> <p>また、本年6月定例会の一般質問において、入間小学校跡地に入曽駅周辺整備事業の完成後の様子がイメージしやすい看板の設置を検討していることや、自治会掲示板への事業周知ポスターの掲示の実施に向けて調整を図っていきたい、との答弁があった。</p>
改善策 (もしお考えであれば)	

5-2.狭山市が市民に配布したパンフレット「入曽安全整備計画 4つのポイント」についてお伺いします。

・開発後の駅前道路の予想図(写真)は狭山市駅周辺を映したものです。また、ケヤキは伐採予定ですが、イオンそよら入曽にケヤキとほぼ同じ方角に樹木が茂るイラストが掲載されています(広報7月号も同様)。これは市民に誤解を招くものだと思いますか?〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉

選択肢	誤解を招くとは思わない。
-----	--------------

その理由	パンフレットには「画像はイメージです」と明記されている。
<p>○住民参加</p> <p>5-3.</p> <p>・入曽地区 34000 人余りの内、自治会説明会で 508 人 81%の人が入曽駅周辺整備事業の方向性に賛同したとしていますが、合意を得るには十分だと思いますか？（約 1 カ月で集めた署名数 732 名を下回る人数です。）〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉</p>	
選択肢	(はい/いいえ) 質問が不適切である。
その理由	民意には様々なものがある。自治会説明会での住民意思も民意であり、貴団体の署名も民意であり、また、平成 27 年や令和元年の市長選挙や市議会議員選挙の選挙結果も民意である。したがって、特定の民意のみを結びつけて主張されることは間違っている。
<p>5-4.</p> <p>・協働によるまちづくり条例では「市民及び市が、目的を共有し、夫々の役割を認め合いながら連携し、市民及び市が地域の課題を解決し、心豊かで活力に満ちた地域社会を実現する為に活動する」と定義されています。入曽駅周辺整備事業は、本条例対象にふさわしい事業と考えますが、議員の皆さんのお考えをお聞かせください。〈選択式(はい/いいえ)-その理由：記述式〉</p>	
選択肢	(はい/いいえ) 質問が不適切である。
その理由	協働によるまちづくり条例と入曽駅周辺整備事業を強引に結びつけようとする質問者の考え方は間違っており、質問が不適切である。

5-5.

・議員の皆様が本条例適用に積極的に行動されなかった理由を教えてください。＜記述式＞

協働によるまちづくり条例と入曽駅周辺整備事業を強引に結びつけようとする質問者の考え方は間違っており、質問が不適切である。

ご見解をお伺いしたい項目は以上です。ご協力頂きましてありがとうございました。